

直播特報（第1号）

令和7年4月7日
黒東地域農業技術者協議会

～播種後の水管理と除草剤散布～

直播栽培では、苗立ちの確保と雑草対策が重要です。播種方法に応じた水管理のポイントを理解し、適期の除草剤散布に努めましょう。

I. カルパー直播栽培について

1 播種後の水管理

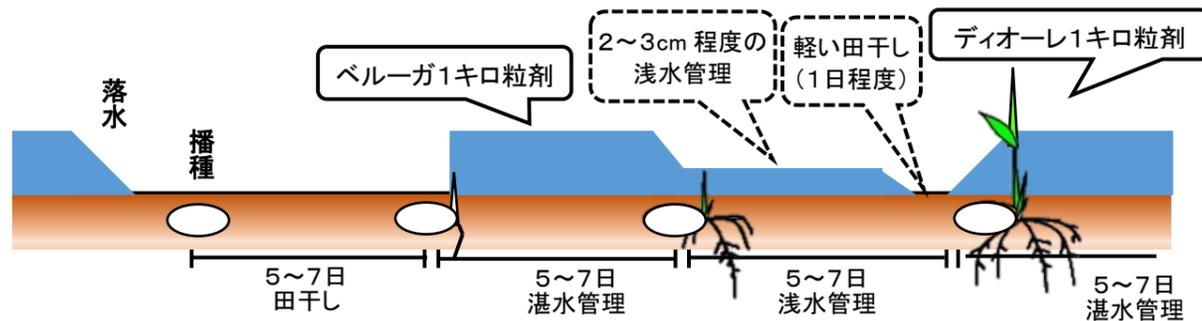
- ・ほ場全体の土壌表面に短い亀裂が入るまで田干しを行いましょ（播種後5～7日間程度）。
- ・水がたまっている場所は、排水溝を増設し、確実に田干しを行いましょ。

ポイント！
しっかり乾かす！



2 除草剤の散布

- ・除草剤は、使用時期の範囲内で遅れず散布しましょ。
- ・田面の亀裂が大きい場合は、ほ場に入水した後、減水が落ち着いてから散布しましょ。



【播種後の水管理と除草剤散布のスケジュール】

散布	時期	除草剤名(散布量)	備考
1回目	播種後5～7日頃	ベルーガ1キロ粒剤 (1kg/10a)	入水1～2日後に散布
2回目	1回目の約2週間後 (イネ本葉1葉期以降)	デオレ1キロ粒剤 (1kg/10a)	気温が高い時は雑草の生育が早まるので遅れないよう散布

※除草効果を高めるため、除草剤散布後5日間程度は湛水を保ち、7日間は落水しない!

3 田干し後の水管理

- ・出芽後は水深2～3cm程度の浅水管理を徹底し、初期分げつの確保に努めましょ。
- ・チラ干しになりやすいので注意しましょ。
- ・風の強い日や低温の時は、深水にしましょ。
- ・鳥害の発生に注意しましょ!

・スズメの場合⇒入水（水深3～5cm）
・カモの場合⇒落水

【直播栽培における省力的病害虫防除】

協議会では、ルーチンシードFS(いもち病)、ヨーバルシードFS(イネドロオイムシ、イネミズゴケムシ、キリウジガガンボ、ニカメイチュウ)を処理したカルパーコーティング種子を供給していますので、初期害虫や葉いもち病の防除は必要ありません。



キリウジガガンボの幼虫

II. 鉄コーティング直播栽培について

1 播種後の水管理

- ・播種後は、種もみや除草剤が流されないようにゆっくり入水しましょ。
- ・播種後5～7日は深水(水深5cm程度)の湛水管理を行い、散布した除草剤の効果を高めましょ。
- ・湛水管理後に自然減水した後は、イネ本葉1葉期まで飽水管理(ヒタヒタ水)を続け、その後入水しましょ。
- ただし、スズメの飛来が確認される場合は、湛水して被害を防止しましょ。
- ・表層はく離(表土が膜状に浮き上がる現象)が見られた場合は、田干しを行いましょ。

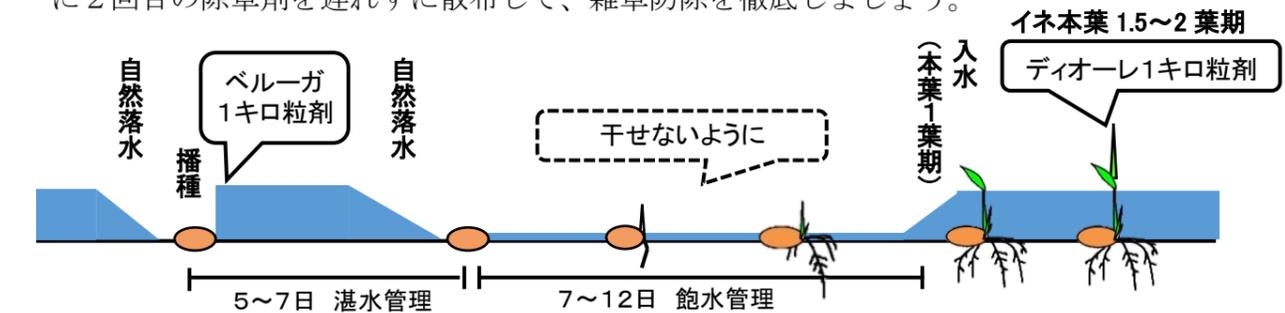
ポイント！
播種時に除草剤散布

表層はく離



2 除草剤の散布

- ・播種同時または播種直後に除草剤を散布するとともに、稲の1.5葉期頃に2回目の除草剤を遅れずに散布して、雑草防除を徹底しましょ。



【播種後の水管理と除草剤散布のスケジュール】

散布	時期	除草剤名(散布量)	備考
1回目	播種時	ベルーガ1キロ粒剤 (1kg/10a)	播種後すみやかに入水
2回目	1回目の約2～3週間 (イネ本葉1.5～2葉期)	デオレ1キロ粒剤 (1kg/10a)	気温が高い時は雑草の生育が早まるので遅れないよう散布

III リゾケア直播について

1 ほ場準備と播種作業

- ・表面播種でも、土中播種でも苗立ちの安定が期待できますが、ほ場の均平に十分努めましょ。
- ・基肥は、土中播種ではカルパー直播、表面播種では鉄コーティング直播の施用量に準じましょ。
- ・リゾケア種子は、カルパー種子や鉄コーティング種子に比べて軽い(小さい)ので、播種量が多くなるように事前に確認を行いましょ。

【リゾケア播種量の目安】

品種名	10a 当たり播種量(乾燥籾)	1m間目標苗立本数	
		土中播種	土壌表面播種
コシヒカリ	2.5～3.0kg	12～24本	12～18本

2 播種後の水管理

- ・原則として、鉄コーティング直播と同様の水管理を行いますが、出芽を確認するまで(7～14日程度)湛水状態を保ちましょ。
- ・出芽後の水管理は、他の被覆資材と同様に落水させ苗立ちを促進させましょ。
- また、鳥の飛来を確認した場合は、直ぐに入水を行い浅水または湛水状態にしましょ。

3 除草剤の散布

- ・原則として、鉄コーティング直播と同様の除草剤散布を行います。